

令和7年度 第5回豊田市藤岡南地域会議 議事録

開催日時	令和7年8月26日（火）	開会 19時00分	閉会 20時35分
会 場	藤岡南交流館 多目的ホール		
出席者	委 員 15名出席【欠席：小谷委員、中島理委員】		
	藤岡支所 山田支所長、築瀬主査監、中村		
	山田市議		
次 第	1 「豊田市民の誓い」 唱和 2 開会 藤岡南地域会議会長あいさつ 3 議事 (1) まちづくりビジョンの見直しについて 4 報告 (1) 委員からの報告（各団体の活動など） 5 事務連絡 (1) わくわく事業補助金二次募集の結果について（報告） (2) 地域自治システムに関するアンケートの回収について (3) 次回、定例会の議題について		

■ 議事（要約）

3 議事

(1) まちづくりビジョンの見直しについて

グループ協議で「取組目標、取組の方向性」、全体協議で「将来像、ビジョンの目的等」について、まちづくりビジョンの修正箇所の検討を行った。

愛知県加茂丘高等学校の生徒に依頼した「改訂版まちづくりビジョン」のデザインをお披露目した。10月に開催される藤岡南地区ふれあいフェスティバルで、まちづくりビジョンを展示し、住民にむけて周知を始めていく。

取組方針1『安全・安心なまち』

※下線は修正箇所

目標	取組の方向性 見直し（案）	修正
(1) 災害に 備える まちづ くり	①自助・共助の実践 ②地域で起こりうる危険への備え ③地域の防災活動の推進 ④誰ひとり取り残さない支援体制づくり	①自助・共助の実践 ②地域で <u>想定される</u> 危険への備え ③地域の <u>防災活動</u> の推進 ④誰ひとり取り残さない支援体制づくり
(2) 犯罪に 強いま ちづく り	①地域住民の防犯意識の向上 ②こどもの見守り活動の推進 ③地域の <u>防犯活動</u> の強化	①地域住民の防犯意識の向上 ②こどもの見守り活動の推進 ③地域の防犯活動の強化

(3) 安全な 交通環 境づく り	①交通マナーの向上 ②安全な通学路の確保 ③安全な生活道路の整備 ④ <u>持続可能な移動手段の確保</u>	①交通マナーの向上 ②安全な通学路の確保 ③安全な生活道路の整備 ④持続可能な移動手段の確保
-------------------------------	---	---

取組方針2『生涯いきいきと人が輝くまち』

目標	取組の方向性 見直し（案）	修正
(1) いつま でも住 み続け られる まちづ くり	①シニアの集える場づくり ②健康づくり活動への積極的参加 ③地域福祉・介護のサポート体制の周知・充実	①シニアの集える場づくり ②健康づくり活動への積極的参加 ③地域福祉・介護のサポート体制の周知・充実
(2) 地域を 支える 人づく り・場 づくり	①自治区運営リーダーの発掘・育成 ②あいさつ・声かけ運動の推進 ③地域を支える人材の周知 ④交流拠点や生涯学習の場の充実	①自治区運営リーダーの発掘・育成 ②あいさつ・声かけ運動の推進 ③地域を支える人材の周知 ④「 <u>学び・交流・活動</u> 」拠点の充実
(3) 誰もが つなが り合う 絆づく り	①地域・行政の共働によるまちづくり ②多世代がつながり合う機会の創出 ③こどもと <u>熟年者</u> の学び合いの場づくり ④子育て世代のサポートの推進	①地域・行政の共働によるまちづくり ②多世代がつながり合う機会の創出 ③こどもと <u>他世代</u> の学び合いの場づくり ④子育て世代のサポートの推進

取組方針3『自然や地域資源を生かした 魅力あるまち』

目標	取組の方向性 見直し（案）	修正
(1) 住みよ い生活 環境づ くり	①環境美化活動の参加促進 ②住みよい環境づくりの推進 ③こどもと <u>取り組む</u> 自然環境保全活動の推進 ④花いっぱい運動の推進	①環境美化活動への参加促進 ②住みよい環境づくりの推進 ③こどもと <u>取り組む</u> 自然環境保全活動の推進 ④花いっぱい運動の推進
(2) 地域へ の愛着 ・誇りの 育 <u>成</u>	①地域資源の発掘と活用 ②わくわく事業活動による地域活性化 ③伝統文化の継承 ④観光交流の場の充実 ⑤ <u>ふじ色のまちづくり</u> の推進	①地域資源の発掘と活用 ②わくわく事業活動による地域活性化 ③伝統文化の継承 ④観光交流の場を充実 ⑤ <u>ふじ色のまちづくり</u> の推進

グループ協議の主な意見

取組方針1『安全・安心なまち』

- (1) 災害に備えるまちづくり
- ② 地域で起こりうる危険への備え→地域で想定される危険への備え
新聞、報道でもよく聞かれる表現がシンプルで住民へ伝わりやすい。

取組方針2『生涯いきいきと人が輝くまち』

- (2) 地域を支える人づくり・場づくり
- ④ 交流拠点や生涯学習の場の充実→「学び・交流・活動」拠点の充実
藤岡南交流館が地域の拠点としての機能を果たしているのか、住んでいる自治区によっては、交流館の場所が遠く感じ、交流の場という身近な施設と感じない。改めて、交流館が持つ機能を明示したらどうか。

取組方針3『自然や地域資源を生かした 魅力あるまち』

- (2) 地域への愛着・誇りの育成
- ⑤ — →ふじ色のまちづくりの推進（追加）
住民には、ふじ色のまちづくりの取組があまり伝わっていない。
藤岡地区とともに「オール藤岡」で地域活性化に取り組むことは賛成。

全体協議の主な意見

- ・「地区の背景」の「子育て世代に若い転入者も増え」について、西中山自治区、藤宮自治区は該当するが、他の自治区では該当しないのでは。
- ・「地区の背景とビジョンの目的」は、「ビジョン策定当初の背景と目的」を継続し、修正しない方がよい。
- ・「輝くミライへ ほっと♡タウン藤岡南」のキャッチコピーがデザインの中で目立つようにした方がよい。
- ・「地区の背景とビジョンの目的」と「ほっと♡タウン藤岡南とは」は、タイトルなので各説明の文字より大きし、強調するとよい。

【次回の開催予定】

第6回地域会議 9月30日（火）午後7時から藤岡南交流館 大会議室